

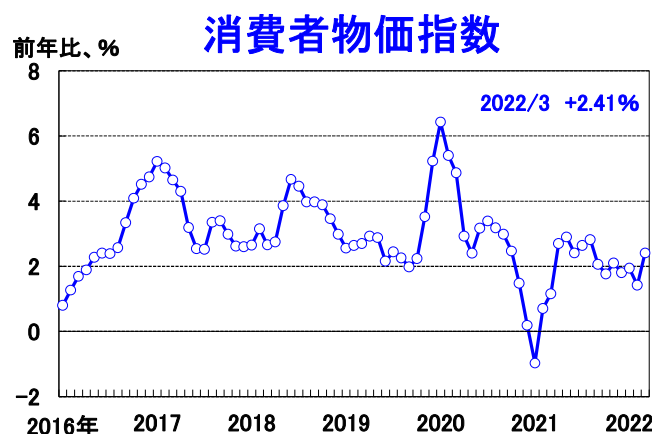
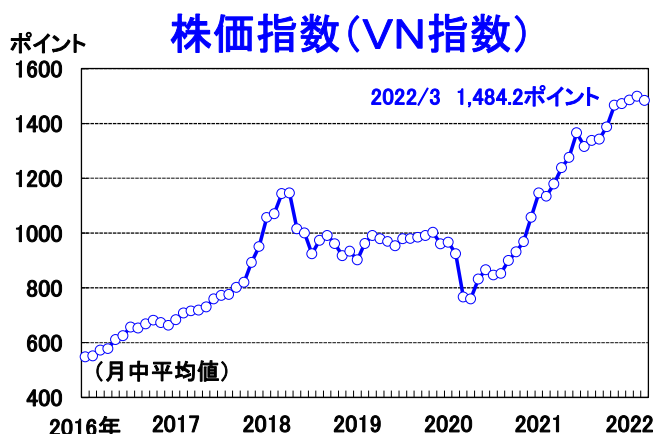
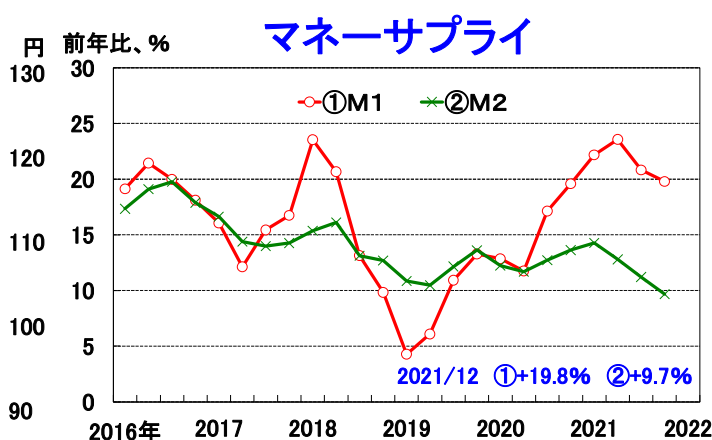
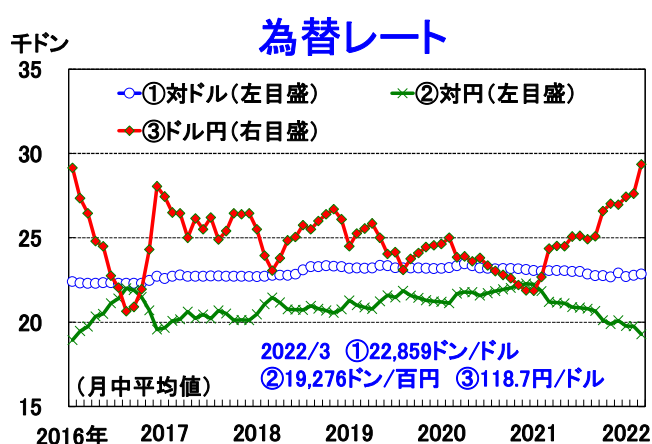
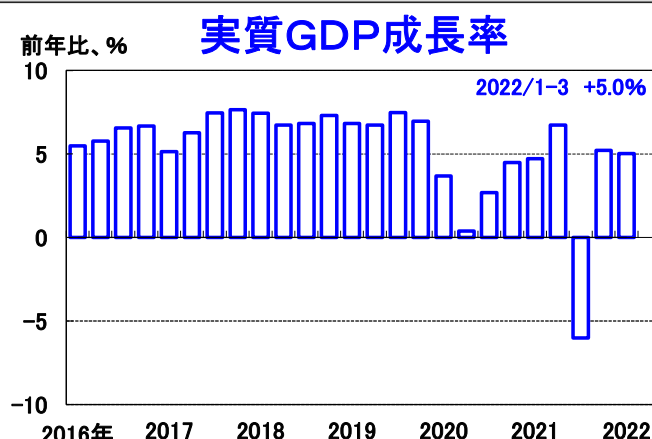
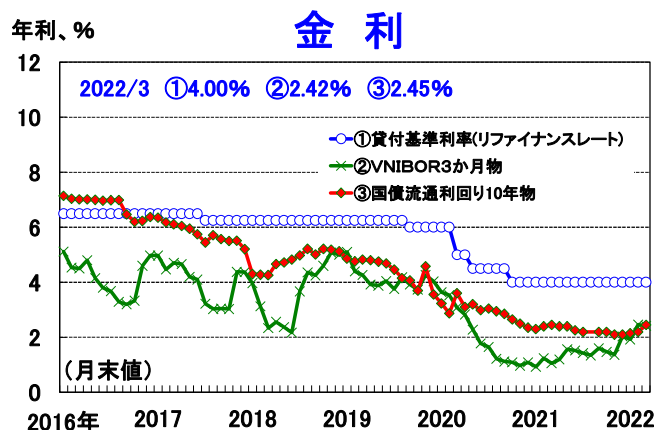
グラフで見るベトナム経済 2022年4月号(No. 147)

ベトナムの2022年1～3月期の実質GDP(国内総生産)は前年比+5.0%(推定値)と、21年10～12月期(同+5.2%)に比べて成長率がやや鈍化した。直近3月の月次指標をみると、小売売上高が前年比+9.4%(前月は同+4.1%)と持ち直しの動きが続き、輸出が同+17.1%(前月は同+16.0%)と堅調な伸びを示した。ただ、鉱工業生産指数は同+8.5%と2月(同+8.5%)と同等の伸びにとどまり、製造業PMIも51.7と前月(54.3)に比べて低下した。この背景には、コロナの感染が拡大し、仕事ができない労働者が増加したことなどがある。

【足元の景気判断】

指標	景気全般	輸出	小売売上高	鉱工業生産	製造業PMI
判断結果	➡	⬆	⬆	➡	➡

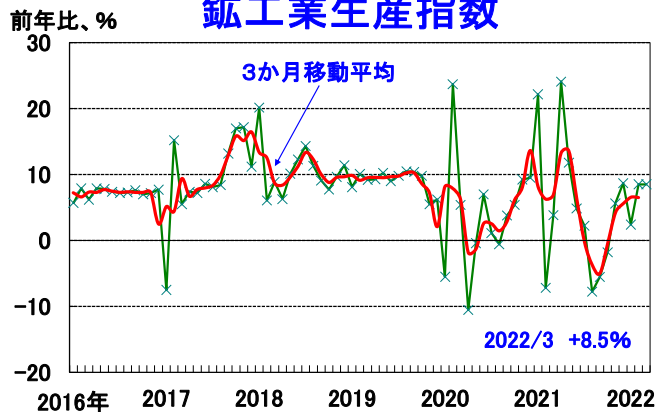
(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。



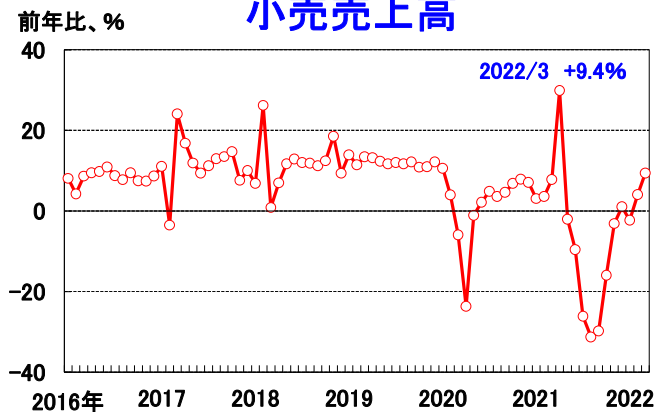
(出所) ベトナム国家銀行 (SBV)、ベトナム統計総局 (GSO)、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

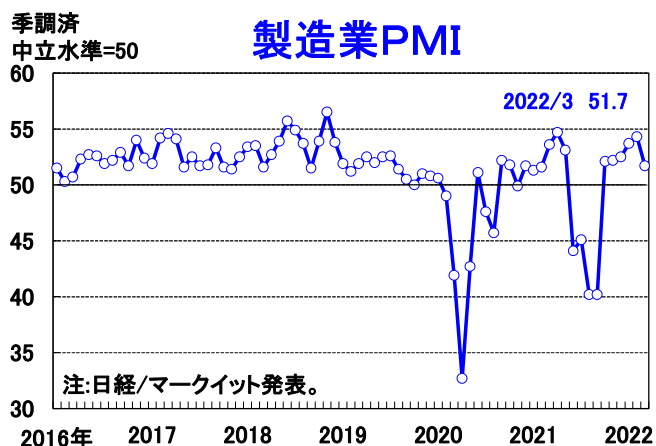
鉱工業生産指数



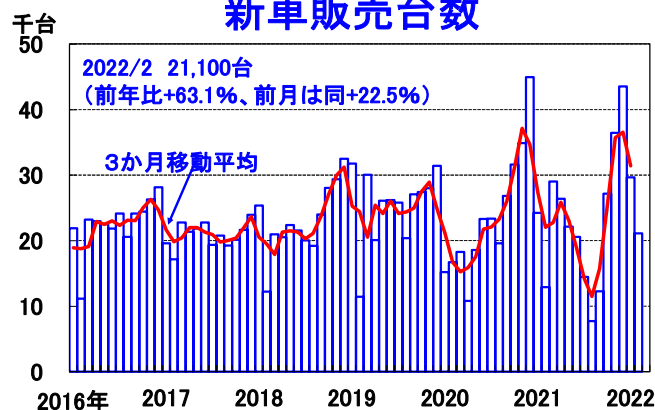
小売売上高



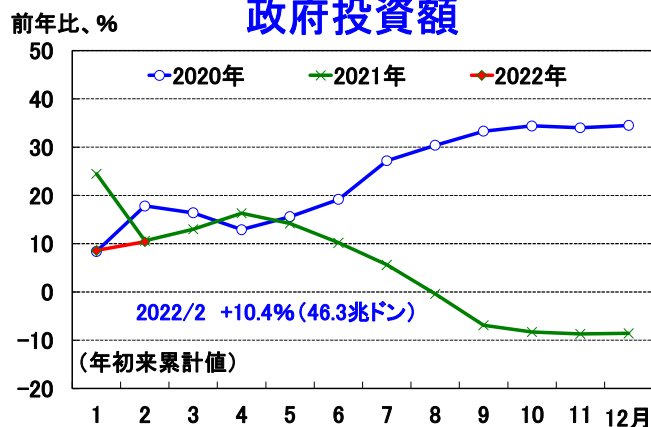
製造業PMI



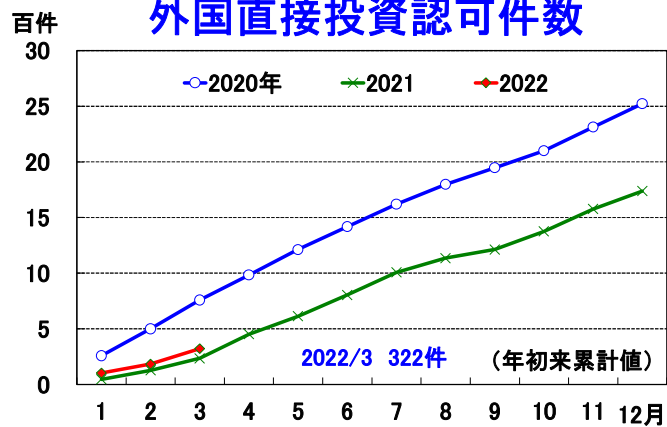
新車販売台数



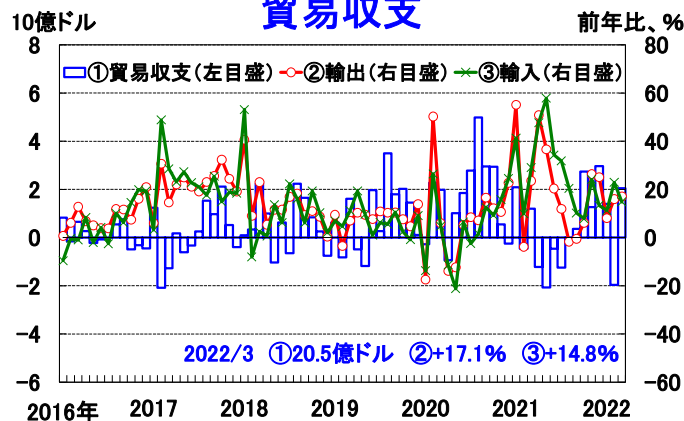
政府投資額



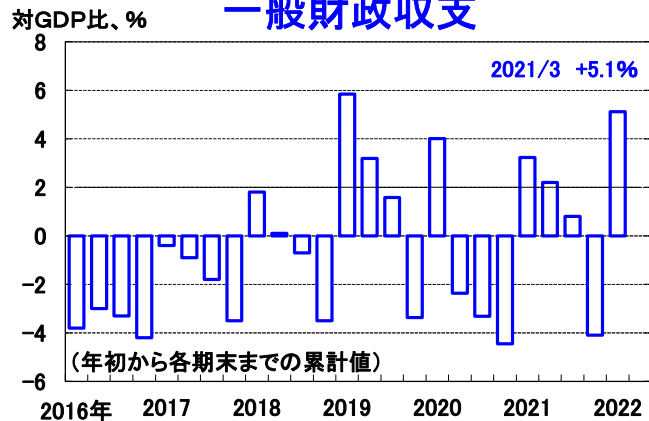
外国直接投資認可件数



貿易収支



一般財政収支



(出所) ベトナム統計総局 (GSO)、ベトナム自動車工業会、ベトナム国家銀行 (SBV)、IMF、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用にはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。